

令和3年度事業報告書

1. 事業に関する概要

本会の目的である青果物の安定的な生産出荷の推進、経営安定対策、需要拡大対策等の事業の実施を通じて、青果物の安定的な生産・供給を確保することにより、果樹・野菜農家の経営安定と本県の地域経済を支える園芸産地の持続的な発展、国民生活に必須である青果物の安定的な供給に寄与した。

果樹関係では、果実の安定的な生産出荷の促進、経営の支援等、果樹産地の育成を図るため、果樹経営支援対策事業等に取り組んだ。

野菜関係では、その価格が著しく低落した場合に生産農家の経営に及ぼす影響を緩和するための補給金の交付を行い、野菜農家の経営の安定向上及び消費者への供給の安定に資する事業を行った。

加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業の取組については、目標達成のため引き続き指導し、事業を終了した。

2. 管理運営に関する事項

(1) 理事会

① 第1回理事会

報告事項 ①職務の執行状況

令和3年6月8日開催し、次の議案を審議し議決した。

- | | |
|-------|---|
| 第1号議案 | 令和2年度事業報告について |
| 第2号議案 | 令和2年度財務諸表について |
| 第3号議案 | 業務方法書の一部改正(案)について |
| 第4号議案 | 嘱託職員就業規則の一部改正(案)及び再雇用制度に関する取り扱い要領(案)の制定について |
| 第5号議案 | 令和3度会費負担(案)について |
| 第6号議案 | 役員の一部改選(案)について |
| 第7号議案 | 総会開催日程(案)について |

② 第2回理事会

令和3年7月7日 書面による意思表示を求め、次の議案を審議し議決した。

- | | |
|-------|------------------|
| 第1号議案 | 役員の一部改選(案)について |
| 第2号議案 | 臨時総会の開催日程(案)について |
| 第3号議案 | 理事会の開催(案)について |

③ 第3回理事会

令和3年7月29日 書面による意思表示を求め、理事長を選出した。

- | | |
|-------|------------|
| 第1号議案 | 代表役員選任について |
|-------|------------|

④ 第4回理事会

令和4年3月10日 書面による意思表示を求め、次の議案を審議し議決した。

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 令和4年度事業計画及び収支予算書(案)並びに資金調達及び設備投資の見込(案)について |
| 第2号議案 | 業務方法書の一部改正(案)について |

(2) 通常総会

令和3年6月29日開催し、次の議案を審議し議決した。

- 第1号議案 令和2年度事業報告書について
- 第2号議案 令和2年度財務諸表について
- 第3号議案 令和3年度会費負担(案)について
- 第4号議案 役員改選(案)について

報告事項 令和3年度事業計画及び収支予算について

(3) 臨時総会

令和3年7月29日書面による意思表示を求め、次の議案を審議し議決した。

- 第1号議案 役員の一部改選(案)について

(4) 監査

①定期監査

令和3年5月31日、監事による令和2年度事業報告書、決算報告書の監査が行われた。特に指摘事項はなかった。

3. 業 務 実 績

【公1 果実の需給安定及び果樹農家の経営支援、野菜の安定供給と価格安定、青果物の需要拡大に関する事業】

1 果実農家の経営支援に関する事業

(1) 果樹経営支援対策事業

産地自らが目指す具体的な姿とそれを実現するための戦略を明確にした各地域作成の果樹産地構造改革計画に基づき、整備事業に積極的に取り組み、3年度中に事業完了した担い手に対し、補助金11,576,543円を交付した。令和3年度予算が逼迫したため、4年度完了に繰り延べ及び中止した園地があった。

(2) 果樹未収益期間支援事業

競争力の高い果樹産地の育成を強化するため、果樹経営支援対策事業により優良品目又は品種への改植を実施した担い手に対し、経済的に価値ある水準の収量が得られるまでの期間に要する経費に対し補助金6,837,320円を交付した。

事業年	協議会名	果樹経営支援対策事業(円)	未収益期間支援事業(円)	事業の内容	受益面積(m ²)	園地数
2年度 1次	徳島市 (JA 徳島市)	120,750	115,500	改植	525	1
	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	535,670	512,380	改植	2,329	1
	阿南市 (JA アグリ阿南)	167,809	175,800	新植	879	1
	計	824,229	803,680		3,733	3

事業年	協議会名	果樹経営支援対策事業 (円)	未収益期間 支援事業 (円)	事業の内容	受益 面積 (㎡)	園地 数
2年度 2次	徳島市 (JA 徳島市)	548,220	489,280	改植・新植	2,224	4
	佐那河内村 (JA 徳島市)	2,313,488	1,860,320	改植・新植・かん水施設 の整備	10,211	12
	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	1,183,870	243,100	改植・園地管理軌道施設 の整備	4,471	2
	阿南市 (JA アグリ阿南)	139,363	146,000	新植	730	1
	板野郡地区 (JA 板野郡)	551,700	367,800	改植	1,839	1
	三好地区 (JA 阿波みよし)	1,875,462	1,174,180	新植・かん水施設の整備	8,449	5
	計	6,612,103	4,280,680		27,924	25
2年度 3次	徳島市 (JA 徳島市)	440,000		園地管理軌道施設の整備	4,410	1
	佐那河内村 (JA 徳島市)	91,560	95,920	新植	436	1
	計	531,560	95,920		4,846	2
3年度 1次	佐那河内村 (JA 徳島市)	800,000		園内道の整備	3,063	1
	那賀町 (JA アグリ阿南)	1,035,160	995,280	改植・新植	4,524	10
	神山町 (JA 名西郡)	385,460	384,560	改植・新植	1,748	3
	鳴門松茂地域 (JA 大津松茂)	916,720	277,200	改植・かん水施設の整備	4,366	2
	板野郡地区 (JA 板野郡)	471,311		防風施設の整備	3,066	2
	計	3,608,651	1,657,040		16,767	18
合 計		11,576,543	6,837,320		53,270	48

2 特別事業

(1) 果実需要拡大促進特別事業

①徳島県果実生産出荷安定協議会のみかん積立金事業は、諸経費の助成や販促資材の制作費等の支出に備え積立を行っていたが、積立金事業の廃止をしたことに伴い、事業を実施しなかった。

②生産者向けの情報だけでなく、消費者向けに徳島県産野菜果実の旬の情報提供を行った。消費者向けに徳島県産野菜果実の旬の情報提供を行い、消費拡大を図るための経費として特別基金より 198,000 円を補助した。

事業内容	補助対象内容	事業費	うち補助金
ホームページに動画掲載 ・第 19 回 JA 阿波みよし 癖になる苦味が魅力 春を告げる山菜・タラの芽 ・第 20 回 JA 名西郡 健康&殺菌効果 神山の宝・鶯宿梅 ・第 21 回 JA 大津松茂 焼き芋に最適 甘くてホクホク・なると金時 ・第 22 回 JA 板野郡 みずみずしくて甘さ抜群！柿の女王・平核無柿 ・第 23 回 JA 阿波町 昔ながらの作り方で丁寧に 最高の酒米・阿波山田錦 ・第 24 回 JA 徳島市 ご存知ですか 貯蔵みかんの秘密	動画撮影編集経費	円 396,000	円 198,000

(2) 全国果樹技術・経営コンクールの運営（県事務局）

果樹農家の技術・経営に優れ、地域における経営の規範となり、指導的役割を担っている果樹生産農家等を表彰し、その成果を広く紹介し果樹農業の発展に資するため、「全国果樹技術・経営コンクール」を行っているが、優良と認める事例を推薦できなかった。

3 野菜の安定供給と価格安定に関する事業

(1) 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（指定野菜）

独立行政法人農畜産業振興機構が指定野菜価格安定対策資金又は契約指定野菜安定供給資金を造成する場合において、生産者補給交付金等として交付することを条件として、機構に納付金 120,113,000 円を納付した。

(単位：円)

区分	補助事業に要する経費（又は要した経費）	負担区分		備考
		県補助金	団体負担金	
普通造成費	5,225,000	2,609,000	2,616,000	
特別造成費	309,634,500	117,504,000	192,130,500	
計	314,859,500	120,113,000	194,746,500	

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（指定野菜に準ずる野菜）

1) 交付準備金の造成

特定野菜供給産地育成事業は、9 品目 59 業務区分で 9,009 t（前年 8,829 t）特定指定野菜供給産地育成事業では、4 品目 8 種別 38 業務区分 2,952 t（前年 3,175 t）、合計 13 品目 17 種別 97 業務区分で交付予約数量 11,961 t（前年 12,004t）を対象として、交付準備金 390,683,619

円（国補を除く必要造成額）を造成した。

2) 対象野菜の出荷実績及び価格差補給交付金の交付

全農徳島の売買通知書に基づき、各 J A と出荷規格等の点検及び出荷数量、販売価格の確認作業を行い集計した。

① 出荷実績

対象野菜の予約数量 11,961 t に対し出荷実績は 10,580 t（前年比 102%）、平均価格 303.72 円（前年比 101%）となった。

区 分	予約数量(t)	出荷数量(t)	販売金額（千円）	平均単価(kg/円)
特定野菜	9,009	8,733(105)	2,897,726(104)	331.80(99)
特定指定野菜	2,952	1,847(90)	315,896(95)	171.00(105)
計	11,961	10,580(102)	3,213,622(103)	303.72(101)

※（ ）は前年比

② 価格差補給金の交付

対象野菜合計 13.72%に当たる 99,810,230 円(内未払交付金 74,860,161 円)を交付した。

・特定野菜供給産地育成価格差補給事業

特定野菜では 5 品目 21 業務区分で 1,537 t（前年 2,819 t）が交付対象となり 70,348,472 円を補給金として交付した。（交付率 11.83%）

交付額の多かった主な品目は、「ブロッコリー（近畿）1 月－3 月」41,900,716 円、「ブロッコリー（東海）1 月－3 月」7,290,780 円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、「しょうが（北陸）8 月－10 月」40.92%、「ブロッコリー（関東）1 月－3 月」37.03%等となっている。

対象野菜	対象市場	対象出荷期間（月）	予約数量(t)	準備金総額(円)	出荷数量(kg)	補給金交付額(円)	交付率(%)
えだまめ	近畿	6～10	658	62,102,040	431,552.60	0	0.00
	四国	6～10	30	2,194,500	33,528.00	0	0.00
カリフラワー	関東	10～12	70	2,819,600	16,350.00	0	0.00
	東海	10～12	80	2,875,200	80,028.00	0	0.00
	近畿	10～12	330	14,533,200	250,152.00	0	0.00
	中国	10～12	80	2,516,800	17,214.00	0	0.00
	四国	10～12	40	1,552,800	24,864.00	0	0.00
	関東	1～3	140	5,933,200	123,624.00	0	0.00
	東海	1～3	60	2,188,200	126,108.00	0	0.00
	近畿	1～3	340	14,249,400	346,680.00	518,471	3.64
	中国	1～3	85	2,898,500	20,256.00	0	0.00
	四国	1～3	40	1,498,000	31,560.00	0	0.00

対象野菜	対象市場	対象出荷期間 (月)	予約数量 (t)	準備金総額 (円)	出荷数量 (kg)	補給金交付額 (円)		交付率 (%)	
さやえんどう	関東	5～6	20	2,927,600	3,760.00		0		0.00
	東海	5～6	5	853,500	2,571.00		0		0.00
	近畿	5～6	6	1,002,120	1,285.00		0		0.00
	関東	1～4	20	4,096,400	13,955.00		0		0.00
	東海	1～4	5	978,300	6,048.00		0		0.00
	近畿	1～4	5	938,950	3,806.00		0		0.00
しょうが	関東	8～10	50	5,138,000	50,100.00		693,525		13.50
	北陸	8～10	12	1,265,040	14,284.00		517,638	①	40.92
	近畿	8～10	12	1,272,720	1,392.00		13,541		1.06
	中国	8～10	19	1,893,730	19,404.00		702,528	③	37.10
	四国	8～10	25	2,178,000	30,680.00		69,247		3.18
スイートコーン	東海	6～7	180	8,004,600	74,495.40		0		0.00
	近畿	6～7	269	10,959,060	152,841.80		0		0.00
	中国	6～7	137	5,427,940	94,044.60		0		0.00
ちんげんさい	近畿	5～6	40	1,924,000	5,040.00		8,966		0.47
	近畿	12	15	921,900	7,580.00		93,929		10.19
	近畿	1～2	25	1,604,250	14,540.00		22,464		1.40
	近畿	3～4	50	2,915,000	18,804.00		225,890		7.75
生しいたけ	近畿	5～6	10	1,326,000	64,262.50		0		0.00
	近畿	7～10	30	4,665,000	120,673.30		0		0.00
	中国	11～12	2	317,520	7,319.20		12,479		3.93
	中国	1～4	2	298,080	14,277.10		0		0.00
にんにく	関東	5～6	20	2,743,600	12,684.00		0		0.00
	東海	5～6	10	1,557,700	7,139.00		0		0.00
	近畿	5～6	5	770,450	614.00		0		0.00
ブロッコリー	関東	4～6	83	5,576,770	80,346.00		0		0.00
	北陸	4～6	30	1,978,200	37,242.00		0		0.00
	東海	4～6	350	24,153,500	306,054.00		0		0.00
	近畿	4～6	595	46,183,900	555,798.00		4,778,723		10.35
	中国	4～6	10	642,400	21,624.00		39,022		6.07
	四国	4～6	286	18,344,040	303,100.00		0		0.00
	関東	10～12	80	5,032,000	63,378.00		0		0.00
	北陸	10～12	35	2,267,650	13,440.00		0		0.00
	東海	10～12	265	17,005,050	196,542.00		0		0.00
	近畿	10～12	1,129	80,463,830	1,370,454.00		1,448,045		1.80
	中国	10～12	20	1,402,000	18,816.00		37,007		2.64
	四国	10～12	25	20,426,960	290,940.00		0		0.00

対象野菜	対象市場	対象出荷期間(月)	予約数量(t)	準備金総額(円)	出荷数量(kg)	補給金交付額(円)	交付率(%)
ブロッコリー	関東	1～3	150	9,897,000	129,162.00	3,664,509	② 37.03
	北陸	1～3	45	2,764,800	43,260.00	692,073	25.03
	東海	1～3	345	20,982,900	274,506.00	② 7,290,780	34.75
	近畿	1～3	1,917	128,554,020	2,354,142.00	① 41,900,716	32.70
	中国	1～3	30	2,075,400	31,944.00	676,373	32.59
	四国	1～3	416	25,646,400	399,120.00	③ 6,942,546	27.07

・特定指定野菜供給産地育成価格差補給事業

指定野菜では、4品目8種別31業務区分で1,053t(前年941t)が交付対象となり、29,461,758円を補給金として交付した。(交付率21.93%)

交付額の多かった主な品目は、「春キャベツ(四国)4月-5月15日」3,132,172円、「夏秋トマト(近畿)7月-9月」3,597,767円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、「冬春トマト(四国)3月-4月」88.00%、「春キャベツ(四国)4月-5月15日」64.38%等となっている。

対象野菜	対象市場	対象出荷期間(月)	予約数量(t)	準備金総額(円)	出荷数量(kg)	補給金交付額(円)	交付率(%)
春キャベツ	近畿	4～5/15	50	1,095,500	0	0	0.00
	四国	4～5/15	250	4,865,000	190,850.00	② 3,132,172	② 64.38
	近畿	5/16～6	50	980,000	0	0	0.00
	四国	5/16～6	250	4,242,500	155,860.00	752,400	17.73
冬キャベツ	四国	11～12	180	3,474,000	180,240.00	1,088,362	31.33
	四国	1～3	350	7,049,000	147,630.00	198,650	2.82
夏秋トマト	近畿	7～9	85	6,080,900	79,676.00	① 3,597,767	59.17
	近畿	10～11	15	1,338,000	10,900.00	0	0.00
夏秋トマト (ミニトマト)	近畿	7～9	27	3,557,250	8,902.70	53,401	1.50
	四国	7～9	30	4,542,300	21,582.40	90,885	2.00
	近畿	10～11	40	6,742,400	18,311.00	124,850	1.85
	四国	10～11	34	6,016,640	26,866.60	464,504	7.72
冬春トマト	近畿	5～6	130	7,490,600	66,080.00	509,129	6.80
	四国	5～6	40	2,420,000	43,582.00	666,908	27.56
	近畿	11/21～12	27	2,313,630	23,078.00	152,707	6.60
	四国	11/21～12	7	663,320	5,477.00	120,425	18.15
	近畿	1～2	50	4,184,500	36,170.00	1,406,842	33.62
	四国	1～2	20	1,825,200	12,112.00	1,029,278	56.39
	近畿	3～4	43	3,483,860	4,144.00	885,725	25.42

	四国	3～4	18	1,732,500	18,834.00		1,524,574	①	88.00
対象野菜	対象市場	対象出荷期間(月)	予約数量(t)	準備金総額(円)	出荷数量(kg)		補給金交付額(円)		交付率(%)
冬春トマト (ミニトマト)	近畿	5～6	54	5,550,120	24,279.00		341,098		6.15
	四国	5～6	40	4,210,400	47,640.60		118,231		2.81
	近畿	11/21～12	33	4,948,350	13,632.00		570,184		11.52
	四国	11/21～12	31	4,725,020	19,709.60		992,947		21.01
	近畿	1～2	40	6,026,000	21,572.00		1,326,486		22.01
	四国	1～2	31	4,907,300	32,323.80	③	3,109,924	③	63.37
	近畿	3～4	47	6,808,890	24,359.00		720,979		10.59
	四国	3～4	40	6,060,000	26,532.00		626,608		10.34
秋冬はくさい	四国	11～12	400	5,856,600	298,005.00		2,019,855		34.49
	四国	1～3	450	6,885,000	197,880.00		2,097,272		30.46
夏秋ピーマン	近畿	5/16～7	20	1,475,400	16,720.00		757,495		51.34
	四国	5/16～7	10	623,000	12,242.40		165,477		26.56
	近畿	8～10	25	1,774,750	17,068.95		598,052		33.70
	四国	8～10	5	366,850	7,734.25		218,570		59.58

(3) 緊急需給調整推進事業（産地情報調査員設置事業）

重要野菜の緊急需給調整及び調整野菜の緊急出荷調整を円滑に実施するため、都道府県段階における野菜（春夏にんじん・秋冬だいこん・冬レタス）の生産出荷動向等の情報収集を全農とくしまに委託し行なった。（委託事業費 148,800 円）

(4) 端境期等対策産地育成強化事業

加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業の名称が変更になった。

加工・業務用野菜の生産基盤の強化に向けた取り組みに対し、一定の助成単価により当該取組面積に応じて補助する事業を開始した。助成金交付は、3 年間で終了したが、目標達成のため引き続き指導した。

※評価委員会の結果

阿波市農業生産法人協会は、成果目標未達成のため改善計画を作成し取り組み、617.2 t の実績があり、目標数量を達成し事業を終了した。

(株)徳島サナリスは成果目標年度（5 年目）に 1,032.6 t の実績があり、目標数量達成（94%）はできなかったが、事業を終了した。

対象品目	団体名	助成対象面積	助成金	目標数量(5 年後)
ねぎ	阿波市農業生産法人協会	17.0ha	(H27～H29) 25,500,000 円	(R1 年度) 612 t
レタス	(株)徳島サリナス	16.3ha	(H28～H30) 24,450,000 円	(R2 年度) 1,100 t

【収 1 農業用廃プラスチック類の適正な処理の推進に関する事業】

農業用使用済みプラスチックフィルムや農業生産等において使用された農薬の容器などの農業生産資材廃棄物を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、各市町村協議会と連携を図りながら、回収処理に係る農家負担金の徴収代行、回収処理計画の策定、運搬処理業者への委託事務代行等を行い、適正処理の効率的回収に取り組んだ。

その他

※事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。